



夏季所員研修会

平成30年8月1日（水）、2日（木）の2日間、北海道立教育研究所において、全道の17の教育研究所・研修センターから32名の所員等が参加して、夏季所員研修会を開催しました。

1日目は「今日的な教育課題への対応に係る研修の充実」、2日目の午前は「ビデオ通話ソフトウェア（Skype）を活用した研修」、「教育研究所・研修センターにおける取組や課題の交流」、「研修の企画・運営・評価」についての講義や交流、演習、午後は外部講師による「ワークショップファシリテーションの組み立て方と実践」、「第16次共同研究及び研究発表大会（函館大会）」についての講演や説明・発表を行いました。

2日間の研修を通して、所員の力量を高めるとともに、各加盟機関間の連携を深めることができました。

研修会の主な内容

【1日目】8月1日（水）



「道徳教育の充実」

【2日目】8月2日（木）



「ビデオ通話ソフトウェア(Skype)を活用した研修について」



「ワークショップファシリテーションの組み立て方と実践」

【講義・演習】
今日的な教育課題への対応に係る研修の充実Ⅰ

①外国語活動・外国語

小中連携の在り方や、小学校外国語活動教材の特色について講義・演習を行った後、終末に互いの気持ちや考えを伝え合う言語活動を位置付けた単元の指導計画を作成する演習を行いました。

②いじめ・不登校の対応

いじめ・不登校の現状と課題について講義を行った後、児童生徒への対応や、未然防止等の取組について協議を行いました。

【講義・演習】
今日的な教育課題への対応に係る研修の充実Ⅱ

①道徳教育の充実

「考え、議論する道徳」に向けた多様な指導方法について講義を行った後、読み物資料を活用した「考え、議論する道徳」に向けた道徳科の授業づくりの演習を行いました。

②特別支援教育

新学習指導要領における特別支援教育に関する改訂のポイントや、発達障がいのある児童生徒の理解について講義を行いました。

【講義・演習】

ビデオ通話ソフトウェア（Skype）を活用した研修について

ビデオ通話ソフトウェア（Skype）を用いた模擬研修を行い、成果や課題、改善点について協議を行いました。

【交 流】

教育研究所・研修センターにおける取組や課題の交流
教育研究所・研修センターの取組や課題についてグループで交流しました。

【講義・演習】

研修の企画・運営・評価について

研修動画を視聴した後、研修の企画・運営・評価について協議を行いました。

【講 演】

ワークショップファシリテーションの組み立て方と実践
講師 NPOファシリテーションきたのわ

橋本正彦氏

話し合いの4つの段階（①共有、②発散、③収束④決定）を意識した会議の進め方について理解しグループで演習を行いました。

【説 明】

第16次共同研究及び研究発表大会（函館大会）について

第16次共同研究の概要及び研究発表大会（函館大会）の研究発表の概要が紹介されました。

【参加者からの御意見・御感想】

- ・ これからの外国語活動・外国語で求められるコミュニケーション能力について知ることができた。
- ・ 道徳科の授業づくりにおける主発問の重要性について大いに理解が深まった。
- ・ ファシリテーションを体験することで、研修を進める際の具体的なスキルを理解できた。